



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

静岡県教育委員会  
教育広報紙

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

令和5年(2023年)  
6月5日  
月曜日  
第260号

# 静岡県 総合教育会議

静岡県では、総合教育会議において知事と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、教育行政を推進しています。

## ◆令和5年度の協議テーマ(予定)

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 第1回 | グローバル人材の育成            |
| 第2回 | 個々の能力や個性を生かす教育の推進     |
| 第3回 | 教育デジタルトランスフォーメーションの推進 |
| 第4回 | 子どもの健やかな成長を支える教育の推進   |

## ◆地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会

総合教育会議における協議をより社会全体の意見を反映したものとするため、様々な分野の有識者による「地域自立のための『人づくり・学校づくり』実践委員会」を設置し、総合教育会議に先立ち、協議事項などについて知事が意見を聞いています。



また、実践委員会の施策提案機能の強化を図るため、令和2年度から「才徳兼備の人づくり小委員会」を実践委員会に設置し、中・長期的課題を検討しています。

## これまでの総合教育会議による主な成果

- ✓ ふじのくにグローバル人材育成基金の設置
- ✓ しずおかスポーツ人材バンクの運用
- ✓ 静岡式35人学級編制の充実 など



◀2016年に「ふじのくにグローバル人材育成基金」を創設し、これまでに1,626人の高校生・教職員の留学などを実現。今年はコロナ禍で難しかった海外渡航を本格化していく。

静岡県における  
総合教育会議の  
運営

総合教育会議



意見

地域自立のための  
「人づくり・学校づくり」実践委員会  
委員19名課題  
提案才徳兼備の人づくり小委員会  
委員5名

## 地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会 矢野委員長インタビュー

これまでの実践委員会や総合教育会議についての感想や、今後の抱負などについてインタビューしました。

### 多様な委員が参画する実践委員会、輝く中学生の姿が印象的なDream授業

#### Q これまでの実践委員会や総合教育会議で特に印象深い出来事は?

A 実践委員会では各界から様々な立場の委員が参画し、多様で活発な議論が交わされています。これまで、様々な施策が実践委員会・総合教育会議を経て具現化されました。「静岡式35人学級編制」では、それまでの25人の下限を撤廃し、完全な35人以下学級を国に先駆けて実現したことは画期的だと思います。また、実践委員会の委員も講師を務めている「未来を切り拓くDream授業」は、参加してくれた中学生一人ひとりの個性豊かで元気いっぱいな姿がとても印象的で、素晴らしい取り組みだと思っています。



#### ◀未来を切り拓く Dream 授業

中学生30人を対象に3泊4日で開催。一流の講師による講義やグループディスカッション・発表などを実施。今年は8月1～4日に開催予定。

### 呼吸法と古典の力を実感、寺子屋「お爺ちゃんの論語塾」での実践

#### Q 矢野委員長が主宰されている「お爺ちゃんの論語塾」について教えてください。

A 2010年7月から、小学校1年生以上を対象に自宅で月2～3回のペースで開催しています。挨拶、素読、暗唱を3原則として、論語や大学、中庸、菜根譚、最近では貞観政要など様々な古典を読み、驚くことに子どもたちは自然と覚えてしまいます。毎回、挨拶のあと6分間の「静かな時間」を設けます。姿勢を正して15～25秒間ゆっくり息を吐いて吸う、これを何度か繰り返す。入塾当初は長い時間座っていることも難しかった子が、2～3ヶ月後には徐々に落ち着き、靴をそろえ、大きな声で挨拶もし、自然と礼儀正しくなっていく、呼吸法と古典の力を感じます。この子たちが大きくなって人生の岐路に立ったときに、ここで覚えた言葉が拠り所になればと願っています。



◀「お爺ちゃんの論語塾」で使用しているテキストは矢野委員長の自作で、白文と書き下し文が併記されている。

### 長期的な視点と具体的な検討が必要、東アジア文化都市は検討の好機

#### Q 今後の実践委員会に対する抱負は?

A 教育は、やってすぐに効果が出るものではなく、種を蒔き、芽が出て、花が咲き、実が生るように、長期的な視点で考えるべきものだと思います。そのうえで、やるべきことは具体性をもって検討する必要があります。例えば、静岡県が東アジア文化都市に指定されたのは非常に稀な機会。こうしたことをきっかけに、今後の方策を見出し、いくと良いと思います。子どもたちの持つ無限の可能性を伸ばしたいと願っています。

## 矢野委員長プロフィール

やの ひろのり  
矢野弘典氏

(一社)ふじのくにづくり支援センター理事長、  
(公財)産業雇用安定センター会長  
「地域自立のための『人づくり・学校づくり』実践委員会」委員長  
は平成27年度より就任



【教育政策課、総合教育課】

## 実践NOTE 517

## Google Classroomを活用して観点別評価の業務軽減?!

静岡県立川根高等学校 教諭 豊島 宏

## Google Classroomと観点別評価

令和4年度入学生から観点別評価がスタートすることになり、評価基準の設定や、評価材料の集約等、試行錯誤を重ねてきました。Google Classroomを使い観点別評価の負担感を軽減できないかと自分の取り組みをまとめてみました。



筆者の授業写真

## Classroom × Forms= テストの自動化

Google Forms (以下フォーム) とClassroomを使って、オンラインでのテストが実施できます。フォームの機能を使うことで、選択式問題の場合、解答後すぐ自動採点し生徒に通知することができるほか、問題をシャッフルして表示することもできます。記述問題に関しても、一人ずつ確認し評価・コメントができるため、個別にきめ細かな指導を行うことも可能です。



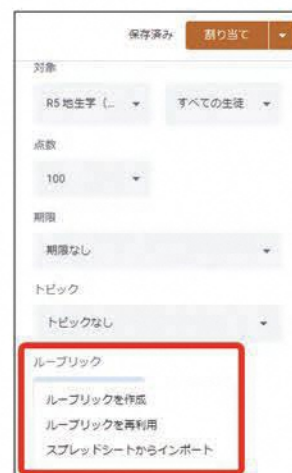
## Classroom「課題」機能の活用(ループリックの作成と公開)

Classroomの「課題」では、生徒への通知から提出まで一か所で行うことができます。また、ループリックを作成し公開する機能を活用することで、生徒へも明確に指示ができます。作成したループリックは、

他の課題、科目などでも再利用ができるため、課題ごとの設定だけではなく単元や科目、教科全体のループリックを作成することで、目標を繰り返し提示できます。

## その他の利用方法の提案と留意点

Googleドキュメント等のコメント機能を活用して、進路指導時、志望動機の添削のオンラインでの実施や、書き直し時間の短縮などができます。また、デジタルの特性を生かしてレポート課題を何度も再提出させることで、指導目標の達成に寄与できると考えられます。



## Classroom×Forms=テストの自動化

最初に、Google Forms (Googleフォーム、以下フォーム) とClassroomを使って、テストを課題として生徒に提出し、提出状況を管理することができます。フォームの自動採点機能を使うことで、選択式で「知識・技能」を問う場合、解答後すぐ採点し生徒に通知することができます。また、問題をシャッフルして表示することもできるため、検閲しながらなどの問題も解決できます。記述問題に関しては、一人ずつ確認し評価をすることが可能なため、観点別評価での2つの評価にも利用でき、個別にコメントもできるためフィードバックにも利用できます。

## ループリックの作成と公開



オンラインサービスによって、時間、場所を問わずに情報にアクセスできる反面、扱っている個人情報の適切な利用のためにも、ルールの理解と徹底が必要になると考えられます。(静岡県のGoogleアカウントなどのオンラインツールの利用に関しては、「機密性2B以下(※)」の情報資産が利用可能)  
※ 機密性2B: 教室内でも生徒と共有できないような情報資産。(評価、定期テストの結果など)

## 実践NOTE 518

## 人権教育を学校づくりの柱に!

沼津市立門池小学校 教諭 清水 亜矢子

## はじめに

人権教育は、薄い新聞紙を積み重ねるような地道な取り組みと言われますが、私たちは、学校づくりの柱となり得る重要な手立てと考え、研究に取り組みました。



## 授業を軸に進めることで...

研究の柱の一つは、授業を軸とした取り組みです。学校生活の大半を占める授業を通して人権教育を推進することで、学校生活全般にその波及効果が期待できると考えました。

授業の中で大切にしたいことは「あたたかな聴き方・やさしい話し方」です。この取り組みを、小中9年間を通して人権尊重の視点で価値付け、ステップ表などを活用しました。系統的に実践を進めることで、子どもたちの受容的、共感的な姿や、一人一人を尊重する雰囲気が出来上がってきました。



ステップ表と学級の目標

## 教職員が一番の教育環境!

もう一つの柱は、環境を整える取り組みです。学校において、子どもたちの最大の教育環境は、私たち教職員です。教職員一人一人が人権尊

重のモデルになるため、人権感覚を高めていくことが大切であると考えました。これは、沼津市が取り組む不祥事根絶につなげるための取り組みでもあります。

そこで、私たちは、これまでの教育活動を人権尊重の視点で振り返り、活動の意義を確認し、価値付け、見直すことから始めました。

小学校では、全体研修や打合せの一部の時間を活用し、人権に係るテーマについて小グループで話し合いました。

中学校では、教職員も「あたたかな聴き方・やさしい話し方」を意識して子どもと接することが重要と考え、教職員版ステップ表を作成し、実践しました。



人権感覚の高まった子どもの姿と教員の姿をテーマに協議する様子

## 終わりに

このたび、中学校区で県の人権教育研究事業の指定を受けたことにより、人権教育が小中9年間を通じた人づくりの新たな目標となりました。

人権教育は、イベント的に単発で行われるものではなく、地道に日々継続して実践されることで効果をあげるものだと思います。今後、人権教育を持続可能な取り組みとして学校や地域に根付かせることが課題です。





# 静岡県SDGsスクールアワード2023開催！ みんなのSDGs取り組み大募集！

静岡県SDGsスクールアワードは、子どもたちが、持続可能な社会の創り手となり、県内にSDGsの理念を広く根付かせることができるよう、学校における児童・生徒のSDGs達成に向けた取り組み動画(90秒)を募集し、優れた取り組みを表彰します。一校から複数の取り組みを応募することができます。多くのエントリーをお待ちしております。

**募集内容** SDGs達成に向けた地域や身の回りの課題についての取り組み

**募集期間** 2023年9月1日(金)～11月30日(木)

**募集資格** 県内の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校に在籍する児童生徒の個人又はグループによる取り組みであること(学校、学級、部活動、生徒会活動、授業、有志の活動など)

**募集要件**

- 学校教育活動の中での取り組みであること
- 令和5年度中の取り組みであること(新規、継続可)
- 他の表彰制度での受賞歴がない取り組みであること  
(静岡県SDGsスクールアワード2022の受賞校においては、改善や新規内容を加えての継続的な取り組みも応募可能)

**応募方法** Googleフォーム上のエントリーシートへ必要事項を入力し、取り組み紹介動画(90秒)をアップロードする。



**表彰** 校種別部門ごとに優秀なものを選考、静岡県教育長賞、優秀賞、奨励賞、企業賞を授与

**表彰式** 令和6年2月予定



R4表彰式の様子

「静岡県SDGsスクールアワード2022」  
受賞校取り組み紹介



特別支援学校の部 県教育長賞

「10年間使い続けた  
畑の再生」

静岡県立富士特別支援学校富士宮分校 農園芸班

令和3年度の農園芸班の活動から堆肥の重要性が分かり、「10年間使い続けた畑の再生」に取り組みました。

2年目となる昨年度は、堆肥作りに重点を置き、農園芸班の生徒17人で回転式コンポスター(堆肥を作る容器)を作成し「宮コロ」と命名しました。「宮コロ」に規格外の野菜や間引き野菜を入れ、堆肥を作っています。地域の方にも協力していただき、地元の酒造からいただいた「酒かす」をぼかし材として入れるなど、本来廃棄してしまう物のみで堆肥を作ることに成功しました。

農園芸班が作成した掲示物などにより、他の生徒も「宮コロ」に興味をもち、回転させる姿が見られ、農園芸班の生徒から全校生徒へSDGsの取り組みが広がっています。今後は、収穫と堆肥作りを続け、「宮コロ」製堆肥のみでの野菜作りに取り組み、天然資源の持続可能な活用を目指していきます。



取り組み紹介  
動画はこちら



【教育政策課】

**SDGsとは?** (Sustainable Development Goals)

より良い世界にするために、世界中で力を合わせて  
2030年までの達成を目指している17の目標のことです。



「みんなが幸せになるためには、  
何をしたらいいだろう？」  
「静岡県をこんな場所にしたい」  
毎日の身近な気付きを活動に繋げて、  
少し先のちょっとすてきな未来を目指そう!!

★実施要項及び応募方法は、各学校へ通知します。

県教委HPでは、  
前年度の受賞校の取り組み紹介＆動画も  
ご覧いただけます。



**主催** 静岡県教育委員会  
**問合せ** 静岡県SDGsスクールアワード事務局(教育政策課)  
**TEL** 054-221-3133  
**Mail** kyoui\_jinken@pref.shizuoka.lg.jp

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

【教育政策課】

静岡県立中央図書館で  
生徒一括登録受付中!

学校※に在籍している生徒を対象に、一括での利用者登録を随時受け付けています。  
※主に高等学校・特別支援学校高等部

- 学校全体はもちろん、学年単位、クラス単位での申し込みもOK!
- 申し込みは、登録に必要な情報(氏名、住所、連絡先など)の一覧表を送るだけ!



この登録で、できるようになることの例

**1 電子図書館サービス**

高校生から新社会人向けの電子書籍を、いつでも、どこでも、無料で読むことができます。探究活動に役立つ本があるかも。

**2 インターネット予約による市町立図書館等受取サービス**

当館ウェブサイトで資料を予約し、最寄りの市町立図書館などで受け取ることができます(受取可能館は当館ウェブサイトで確認してください)。



【中央図書館】

## 未来を切り拓く Dream授業 受講生 募集中

静岡県では、中学1・2年生を対象に、学校や日常生活とは異なる学びの場を提供する「未来を切り拓くDream授業」を行います。3泊4日で行う国内外で活躍する一流の講師による講義やグループディスカッションなどを通じて、子どもたちの大きな飛躍が期待できます。

|      |                                                                 |
|------|-----------------------------------------------------------------|
| 日 程  | 2023年8月1日(火)～8月4日(金) (3泊4日)                                     |
| 会 場  | 静岡県総合教育センター(掛川市)                                                |
| 対 象  | 県内の中学1・2年生 30人(申込多数の場合は抽選)                                      |
| 応募方法 | 県ホームページに掲載の所定の申込用紙に必要事項を記入し、郵送にて申込み(詳細は下記二次元コードからホームページをご覧ください) |
| 参加費  | 無料 募集期間 5月29日(月)～6月22日(木)(必着)                                   |

### プログラム内容(予定)

- 各界を代表する講師陣による講義[予定講師(50名順)]  
渥美万奈(ソフトボール元日本代表)、加藤百合子(エムスクエア・ラボ代表取締役)、川勝平太(静岡県知事)、木南竜平(近畿大学助教)、柳野展正(アーツカウンシルしずおかチーフプログラム・ディレクター)、高畑幸(静岡県立大学教授)、矢野弘典(ふじのくにづくり支援センター理事長)、SPAC(県立劇団)
- ALT・国際交流員との交流
- 舞台俳優による表現指導
- 同世代の仲間とのディスカッション、発表 など

### ディスカッションの様子



### 令和4年度 参加者の声

「夢に一歩でも近付くための手掛かりを見つかることができた。」



詳しくはこちら！

各中学校に配布しているチラシもご覧ください！



【総合教育課】

## 静岡県デジタル地震防災センターをインターネット上にNEWオープン!!

災害を自分事として捉え、事前の備えや適切な行動の重要性を実感できます。センター見学の事前学習や防災教育にご活用ください。

### 3D映像による「館内疑似見学」

インターネット上で、館内の解説パネルや展示物をご覧ください。



### VR映像による「災害疑似体験」

地震・津波・風水害の3種類を公開しました。



アクセスはこちらから！

静岡県デジタル地震防災センター



【危機情報課】

## 生活困窮世帯の子どもたちへの学習支援として / 学びの心育成支援事業を実施しています！

### 小学生から中学生に対しての支援

経済的な理由で塾などに通えなかったり、旅行等の社会的体験の不足により将来に希望を持てなくなる子どもたちがいます。そこで、県では郡部(町)の子どもたちを対象に、学習・生活習慣などを整える手助けを行うことで、子どもたちが将来への希望を持ち、自立につながるよう、「通所」や「合宿」形式による「学びの場」を提供しています。

### 通所の様子



### 合宿の様子(職業体験)



### 合宿の様子(ラグビー体験)



【地域福祉課】

### 先生方へのお願い

郡部に在住する生活困窮世帯の子どもで、当事業への参加を助めてみたい児童・生徒さんがいらっしゃいましたら、下記問合せ先までご連絡願います。

- ◆ 問合せ 健康福祉部地域福祉課生活保護班
- ◆ 電話 054-221-2326

## あなたも静岡でマイクラフターに！ふじのくにデジタルアートコンテスト開催！

東アジア文化都市2023静岡県の主要イベントとして、若い世代を中心とした多くの方々に広く文化芸術に関心を持ってもらうため、「ふじのくにデジタルアートコンテスト」を初めて開催します。「マイクラフト」(以下マイクラ)を活用した、デジタルアート(絵画、建築など)の作品コンテストです。ぜひ、ご参加下さい。



東アジ  
文化都市  
2023 静岡県  
Culture City of East Asia  
2023 SHIZUOKA

### 応募方法

下記HPより申し込み。参加費無料。

●URL <https://shizuoka-micra.com>

特設  
サイト



### 応募内容

マイクラで下記テーマに沿った世界を作成し、そのスクリーンショットをアート作品として応募します。詳しくは上記HPをご覧ください。特別審査員として日本・アジア初のプロマイクラフター、タツナミシュウイチ氏を起用。マイクラで楽しくアートとプログラミングの世界に触れてみよう。

### テーマ

「あなたと静岡」(仮)

### 募集期間

令和5年7月1日(土)～10月31日(火)(予定)

### 表彰式

令和5年12月(予定)

### お問合せ

静岡県eスポーツ連合  
●住所 静岡県静岡市葵区伝馬町6番地の18  
静岡伝馬町プラザビル5階  
●TEL 054-270-3090  
●Mail [t.yamazaki@flag-41.com](mailto:t.yamazaki@flag-41.com)

【文化政策課】

利用  
無料

シグマ老人ホーム等紹介センター

# シグマまっち



介護施設をお探しでお困りの方、お気軽にご相談ください！

広告

### 「シグまっち」の3つのメリット

#### ①相談業務のプロを配置

相談員全員が有資格者(社会福祉士・介護福祉士・ケアマネジャー等)です。在宅支援・施設勤務・施設紹介の経験があります。



- 相談業務のプロがお話を伺います
- 私たち相談員はすべての施設の特徴を把握しています

#### ②行政委託実績

シグまっちを運営する地域福祉支援事業部は、静岡県及び市町より信頼を得て、多くの委託事業を受託。介護事業者や地域でお困りの方々に支えています。



#### ③3つの安心認定事業者

高齢者住まい事業者団体連合会  
紹介事業公表制度届出

高住連

高齢者住まい事業者団体連合会

プライバシーマーク指定取得

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

優良派遣事業者認定

お問合せ先



東海道シグマ 地域福祉支援事業部

静岡市葵区御幸町8-1 JADEビル6F

些細なことでも構いません。まずはお気軽にお電話ください。無料で相談を承ります。

TEL 054-252-3144

受付時間 / 平日9:00～17:30

東海道シグマ介護

<https://sigma-jp.co.jp/landing/medicalcare/care/sigma/>

